

「雑草魂」 第 7 5 号

2021.2.18(木) 編集責任者：橋山 直記

掃除とは何か！ (卒業間近という時に？卒業間近だからというのである)

まず最初に聞こう！10分間の掃除，一生懸命取り組んでいる人は何人いるか！私の知っている限り数人である。3ヶ条に「掃除を頑張る」と書いた人もいたよね。大掃除でみんなて隅々まで綺麗にしたこともあるよね！しかし，それはその時だけ。気持ちが長続きしない。ゴミが落ちてても平気！給食の配膳でごはんやもやしや汁物をこぼしてもそのまま！棚に教科書やバッグ，体操服をおしこんではみ出しとるのにそのまま！机の中はひっちゃかめっちゃか！リサイクルBOXって何だっけ？掲示物はずれとってそのまま etc…。

自分の荷物とか体操服とか投げ散らかす人は家でもそうなんやろ～な～。



「掃除をがんばりきらん人ほど散らかすっちゃ！」

「掃除がんばりよる人の気持ちがわからんけん，平気で散らかすっちゃ！」

掃除は

- 一．いくらやっても汚いところはいくらでもある。
- 一．誰でもできるのが掃除であるが，完璧の掃除はなかなかできない。簡単であると同時に奥深さが掃除にはある。
- 一．人が「心」を養うのに大変良い方法である。

仏門（仏の道）に入ると，まず便所掃除から修行が始まるという。それも柄のついていないタワシでゴシゴシ磨くのである。大切な場所でありながら「汚～い」というイメージで掃除しようとしな。そんな心と決別するために便所掃除から修行は始まるのです。

すっきり白くなった便器があなたの心ですよ

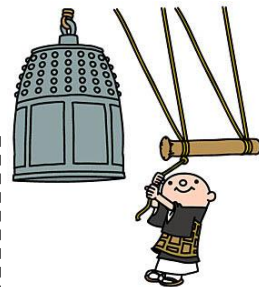
小学生の新聞記事より

やり通す力をそうじで学ぶ
（小郡市・小学生）

今日は学校そうじの日。児童の参加は自由ですが、毎回行くようにしています。みなさんは、そうじ好きですか？私は最初はきらいでした。でも、小1からむりやり母に連れられて、学校をそうじしていました。

でも、高学年になるにつれて、だんだんとあることを感じるようになりました。それは「達成感」です。すぐにそうじにあきていた私だけれど、最後までやり通すことができるときは、がんばった分だけ気持ちよくなることを知りました。いつの間にか好きになりました。

そうじを最後までやり通すことができたので、勉強なども、やり通す力をつけることができました。やる気がないときでもそうじをすると、リフレッシュできて、何でもはかどります。そうじが好きな人も、継続したらきつと好きになれると思います。



ある僧侶の話